英語17　まとまりのある内容を話す

<問題文>
あなたは、英語の授業で、クラスの友達に自分のことをより知ってもらえるように、「私の好きな人物」について紹介します。次はあなたが発表する番です。「紹介したい人物を１人取り上げ」、「なぜ好きなのか」を、英語で話しましょう。動画内の【例】を参考にしてもかまいません。【考える時間 1 分　解答時間 30 秒】

出題の趣旨

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみる。

まとまりのある内容を話す際には、話し手として伝えたい内容や順序、聞き手に分かりやすい展開や構成を考え、１つのテーマに沿った発表をしたり、内容に一貫性があるスピーチをしたりすることが重要である。

英語17では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかを把握するために、自分の好きな人物を１人取り上げ、好きな理由を話す問題とした。

■学習指導要領における目標

話すこと［発表］

イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

話すこと［発表］

(イ) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、簡単なスピーチをする活動。

１．解答類型と反応率

問題番号		解答類型		反応率（%）	正答
17			（正答の条件） 次の条件を満たして解答している。 条件①　好きな人物を１人取り上げて話している。 条件②　条件①の理由を話している。		
		1	条件①、条件②を満たして解答しているもの	35.8	◎
		2	文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②を満たして解答しているもの	12.2	○
		3	条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	12.4	
		4	条件①を満たし、条件②に関する発話がないもの	0.7	
		5	条件①を満たしていないが、条件②を満たして解答しているもの	7.6	
		6	条件①に関する発話はないが、条件②を満たして解答しているもの	0.1	
		7	条件①、条件②を満たさないで解答しているもの	17.8	
		99	上記以外の解答　（日本語など）	1.3	
		0	無解答	12.1	

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

（N= 15,577 人）

２．分析結果と課題

○　正答率は 48.0%である。自分の好きな人物を１人取り上げ、好きな理由を話す本問では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことに課題がある。他の解答類型と比較すると、誤答の中では解答類型３の反応率が 12.4%、解答類型７の反応率が 17.8%、無解答の反応率が 12.1%と高い。

○　平成 31 年度【中学校】話すこと英語 3 では、与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみるために、海外のテレビ局の要望に応えて、自分の将来の夢、またはやってみたいことを話す問題を出題し、正答率は 45.8%であった。今回の結果から、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことに引き続き課題があると考えられる。

○　解答類型１の例

・My favorite person is my sister. She is very kind and she can sing well.
・My favorite person is Oda Nobunaga because he is smart and strong.
・（人物名） is my favorite person. He can play soccer well. I want to be a soccer player.
・I like Tezuka Osamu because he is a doctor and he is a writer too. I respect him.

解答類型１に該当する生徒は、自分の好きな人物（条件①）を１人取り上げ、その理由（条件②）を話すことができている。このことから、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができていると考えられる。

○　解答類型２の例

・My favorite person is　（人物名）. She is good _ dancing. She is a cute dancing.
（前置詞の誤り）（名詞の誤り）
・I like（人物名）　the best. He sang a song very well and he voice is beautiful.
（所有格の誤り）

解答類型２に該当する生徒は、英語の表現に関して、所有格の誤り、be 動詞の誤り、形容詞の誤り、前置詞の誤り、動詞の活用の誤りなど一部不正確な表現は見られるが、聞き手に伝わる表現で話している。

※解答類型３以降は、語順の誤り、主語の誤り、一般動詞の欠落、内容の矛盾などがあるため、「条件①」または「条件②」あるいはそのどちらも満たしていないとしている。

○　解答類型３の例

・My favorite person is（人物名）because fast swim.
・My favorite person is（人物名）is good baseball player.

解答類型３に該当する生徒は、好きな人物（条件①）を話すことはできているが、その理由（条件②）を話すことはできていない。

○　解答類型４の例

・My favorite person is　（人物名）.
・I like（人物名）the best.

解答類型４に該当する生徒は、好きな人物（条件①）を話すことはできているが、その理由（条件②）に関する発話がない。理由として話す内容が思い浮かばなかった、あるいは話す内容は思い浮かんだが、その内容を表現する英語が思い浮かばなかったと考えられる。

○　解答類型５の例

・I like baseball player because he is cool.
・My favorite person and he good soccer player.

解答類型５に該当する生徒は、好きな人物（条件①）を話すことはできていないが、その理由（条件②）を話すことはできている。

○　解答類型６の例

・It’s because he is kind to me.
・Her voice is very beautiful.

解答類型６に該当する生徒は、好きな人物（条件①）に関する発話がないが、その理由（条件②）を話すことはできている。話し手の質問を聞き、自分の考えを明確に表現することに課題があると考えられる。

○　解答類型７の例

・My favorite person is baseball player, but I like cool.
・I like to play the game. This is my favorite.
・My favorite person play guitar.
・This person is　（人物名）. He is. I love.
・My brother because I like baseball.

解答類型７に該当する生徒は、好きな人物（条件①）とその理由（条件②）を話すことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識などを活用して話すことに課題があると考えられる。